全自動タイプ

給湯暖房用熱源機 取扱説明書 保証書付

品　名	機器コード	型式名
XT3504KRSAW3C	11-033-31-05768	GH-S206ZWH
XT4205LRSAW3C	11-033-31-06123	GH-S247ZWS

写真はXT3504KRSAW3C

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
内容をよくご確認ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、品名・製造年月をお知らせください。

操作ダイジェスト

お湯を使う　P.11参照

おふろのシャワーや台所・洗面所のお湯の温度をお好みに調節して使用できます。

ご使用の目安　（単位：℃）

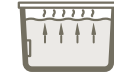
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	50	55	60
食器洗いなど		シャワー・給湯など					給湯など				高　温		

■：工場出荷時

自動でおふろを沸かす　P.13参照
沸かし直しをする

お湯張り開始

設定ふろ水位でお湯張り

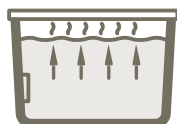
冷めれば自動沸き上げ

減ったらたし湯

おふろのお湯を熱くする　P.18参照
（追いだき）

おふろのお湯を循環させて、熱くします。

おふろのお湯をぬるくする　P.19参照

おふろのお湯が熱いときぬるくすることができます。

おふろのお湯をたす　P.20参照

おふろのお湯をたすことができます。

おふろが沸く時刻を予約する　P.21参照

予約時間を決める

暖房運転する　P.24参照

端末機器に運転スイッチがある場合は運転スイッチを「入」にしてください。

暖房スイッチ付台所リモコンの場合

浴室暖房スイッチ付台所リモコンの場合

ふろ自動運転と浴室暖房運転が同時にできます。

省電力機能付　P.23参照

リモコン待機時の電力低減のための省電力機能

※出荷時は省電力モードは「入」になっています

省電力ランプ点灯

５分後画面表示が消えます

呼び出し機能付

浴室から台所や他の部屋にいる人を呼び出すことができます。

配管洗浄機能付

おふろのお湯を排水したときに、自動的にふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。
ふろ自動運転終了後、浴槽のお湯（水）を排水するとふろ配管内の残り湯を、きれいなお湯（水）約６リットルを流して浴槽の循環口から排出します。
浴槽の残り湯が循環口より上にあった場合に、はたらきます。

この取扱説明書は音声ガイドリモコンの
浴室リモコン　XBR-A03A-V
台所リモコン　XKR-A03A-SV
　　　　　　　XKR-A03A-DSV
　　　　　　　XKR-A03A-BSV
増設リモコン　XSR-A03A-V
について説明しています。

浴室テレビリモコン・インターホンリモコンを使用する場合は、各リモコンの取扱説明書もご覧ください。

もくじ

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

 危 険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

 警 告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示については次のような意味があります。

 一般的な禁止
 火気禁止
 接触禁止
 分解禁止

 必ず行う
 電源プラグを抜け
 アースを接続せよ

お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX参照) 参照ページを示しています。

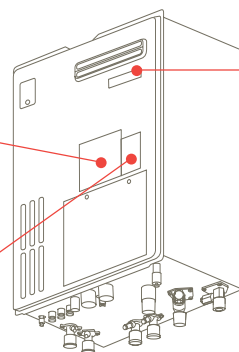
■機器本体の表示について■

品名ラベル

使用上の注意

●使用上の注意について表示しています。

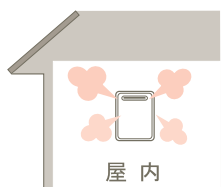
銘板

●品名・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

⚠危 険

屋内設置の禁止

●この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しない。燃焼ガスが室内に充満したり正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。

禁 止

ガス漏れ時の処置

●ガス漏れに気づいたときは、
①すぐに使用をやめて、給湯栓を全て閉じる。
②ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる。
③お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスに連絡する。

●すべての処置が終るまでの間、絶対に
・火をつけない
・電気器具のスイッチの入・切をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話を使用しない。
炎や火花で引火し火災のおそれがあります。

火気禁止

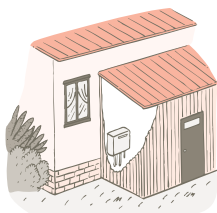
必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

警 告

機器設置（および付帯工事）

●機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

●この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって屋内状態にしない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

囲い禁止

●設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

給排気口の周囲

●給排気口の前方にものを置かない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

ガス接続について

●この機器のガス管の接続はねじ接続です。工事には専門の資格、技術が必要です。機器の設置、移動、取り外しの際には、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご相談ください。

機器本体に無理な力を加えない

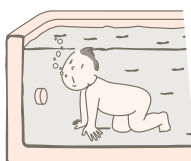
●機器本体やガスの接続部などに乗らない。けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

地震・火災などの緊急時の場合

●迅速に使用を中止し、ガス栓を閉じる。

お子様には十分な注意を

●浴槽の循環口の付近で湯（水）に潜ったりしない。
特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。思わぬ事故につながることがあります。

●浴槽にお湯張りしているときや沸かしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。
思わぬ事故につながることがあります。

機器の銘板を確認

●機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）で機器を使用してください。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

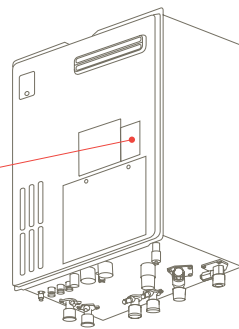
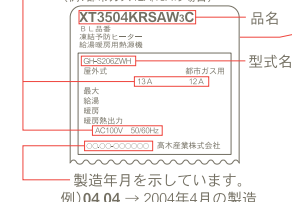
●転居時の注意は（→P. 35参照）

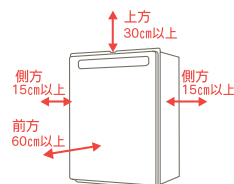
●この機器はAC100V 50/60Hz共用です。

この部分を必ずご確認ください。
（例：都市ガス12A.13Aの場合）

品名

型式名

製造年月を示しています。
例）04.04 → 2004年4月の製造

火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。

●機器および排気口の周辺には紙や木材など燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。

●機器の周辺ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火性危険物を使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。

●機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。

●排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。

分解禁止

●お客様ご自身では絶対に分解したり修理・改造は行わない。異常作動して事故の原因となります。

必ずお守りください

⚠警 告

異常時の処置について

①給湯栓を開けても点火しない場合、また、使用途中で火が消える場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
②本書のP．32～34「故障かな?と思ったら」に従って処置をする。
③上記の処置をしても直らない場合、または、使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合は、使用を中止してお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへ連絡する。

給湯栓・ガス栓を閉じる

機器本体でのやけどに注意

●機器の使用中または使用後しばらくは、排気口とその周辺部には絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。

接触禁止

給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

①シャワーなどお湯を使う場合は最初に熱いお湯が出ることがあるので注意する。手のひらで温度を確かめて湯温が安定してからお使いください。
②給湯使用時は出湯管（蛇口）が熱くなるので、やけどに注意する。
③お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器が故障した場合には、一瞬熱いお湯が出ることがある。手のひらで温度を確かめて湯温が安定してからお使いください。
④シャワー・給湯使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。突然、熱湯や冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
⑤浴槽に入るときは、手でお湯の温度を確認して入浴する。また、浴槽中のお湯は上下に温度差があることがありますのでご注意ください。
⑥おふろ沸かし（沸かし直し）や追いだき時には、循環口アダプター付近は熱くなることがあるので注意する。

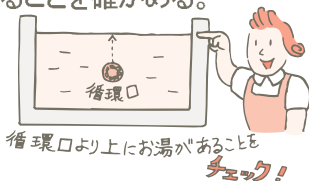
手で温度を確める

⚠注 意

用途についての注意

●一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、おふろ沸かし、暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながることがあります。
●車両・船舶への搭載はしない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因になります。

空だき防止

●追いだきスイッチを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に湯（水）が入っていることを確かめる。
水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となることがあります。

ソーラー機器について

●ソーラー機器とは絶対に接続しない。（ソーラーユニットを使用する場合は除く）夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。

長期間使用しない場合

●長期間使用しないときは、ガスの元栓を閉じてください。

電気事故防止

●電源コードを切断して延長はしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。
●電源プラグは根元まで完全に差し込む。差込が不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ緩んだコンセントは使わないでください。
●濡れた手で電源プラグをさわらない。
感電のおそれがあります。
禁　止
●コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると破損して感電や火災の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。
●電源プラグのほこりなどは、定期的に取る。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
●この機器は接地工事（アース）が必要なので、アースがされているか確認する。

アースを接続せよ

⚠注 意

ドレン排出口・オーバーフローから排出される水について

●ドレン排出配管・オーバーフロー配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用しない。

配管カバー（または据置台）についての注意

●配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。（→P. 31 参照）

お願い

市販の補助用具について

●事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
●水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
●市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
●やけど対策上、サーモスタット付混合水栓の使用をお勧めします。
●混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの扱いについて

●浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。台所リモコンには水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てないでください。故障の原因になります。
●リモコンはお子様がいたずらしないよう注意してください。

電源プラグを抜かない

●お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。

停電時または電源プラグを抜いたとき

●この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
●停電時は給湯栓を閉じてください。

給湯栓を閉じる

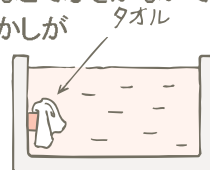
●停電または電源プラグをコンセントから抜いた状態が30分以上続いた場合は、リモコンの再設定（給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等）を行い、表示を確認したのちご使用ください。
●自動でおふろを沸かしているときに、停電になると、ふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、再度、運転スイッチを押し、ふろ自動スイッチを押してください。（→P. 13 参照）

飲用にお使いのときは

●機器内に長時間たまった水（たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで）は、飲まないで雑用水としてお使いください。

入浴時の注意

●循環口を外して、お子様がオモチャ等を入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。循環不良によりおふろ沸かしができなくなったり、機器の故障原因になります。

タオル

禁　止

凍結についての注意

●凍結のおそれがあるときは、この取扱説明書のP. 27「冬期の凍結予防をするには」に従って処置してください。おこたると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。

凍結したとき

●凍結したままでは絶対に使用しないでください。
●機器や配管が損傷した場合、高額の修理費がかかります。（有料）
●凍結がとけたあと再使用するときは、すべての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れがないことを確認後、P. 29「機器内の水を抜いたあと、再使用するとき」の項以下の操作を行ってください。

断水のとき

●断水のときは、給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切ってください。
●断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給水配管内にとどまることがあります。

この機器は一般家庭用です

●業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

必ずお守りください

お願い

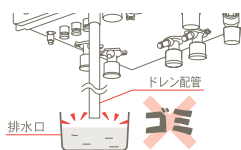
日常の点検・お手入れ

●安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。（詳しくはP. 30をご覧ください）

●故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターがつまると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上る前に消火することがあります。

●浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分（湯アカ）により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色した場合はクレンザーやアンモニア水（10%程度）等で拭き取ってください。

●ドレン配管の先からスムーズに排出されるか点検してください。ゴミ等によって閉鎖されている場合は掃除を行ってください。また、高効率のため、排水量が多くなっています。

長期間使用しないときは

●この取扱説明書P. 28の「機器の水を抜く方法」に従って、水抜きを行ってください。水が長いあいだ流れないと、一瞬濁ったお湯が出たり、冬期に凍結する場合があります。

入浴剤や洗剤についての注意

●強酸・強アルカリの洗剤および、硫黄・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器等が腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分等を確かめ機器への悪影響がないものをご使用ください。

●ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を発生したり、フィルターやお湯の通路にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を発生することがあります。
このような入浴剤はご使用を避けてください。

●薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などがフィルターや機器内部につまることがありますので、ご使用を避けてください。

禁　止

ガス事故防止のために

●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

通水使用の禁止

●運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くします。（冬期の凍結予防を除く）

お願い　設置場所・増改築時の注意について

給排気について

●機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

排気ガスと白い湯気について

●増改築時には、燃焼排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにする。変色・破損・腐食の原因になります。

●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、故障ではありません。

設置場所について

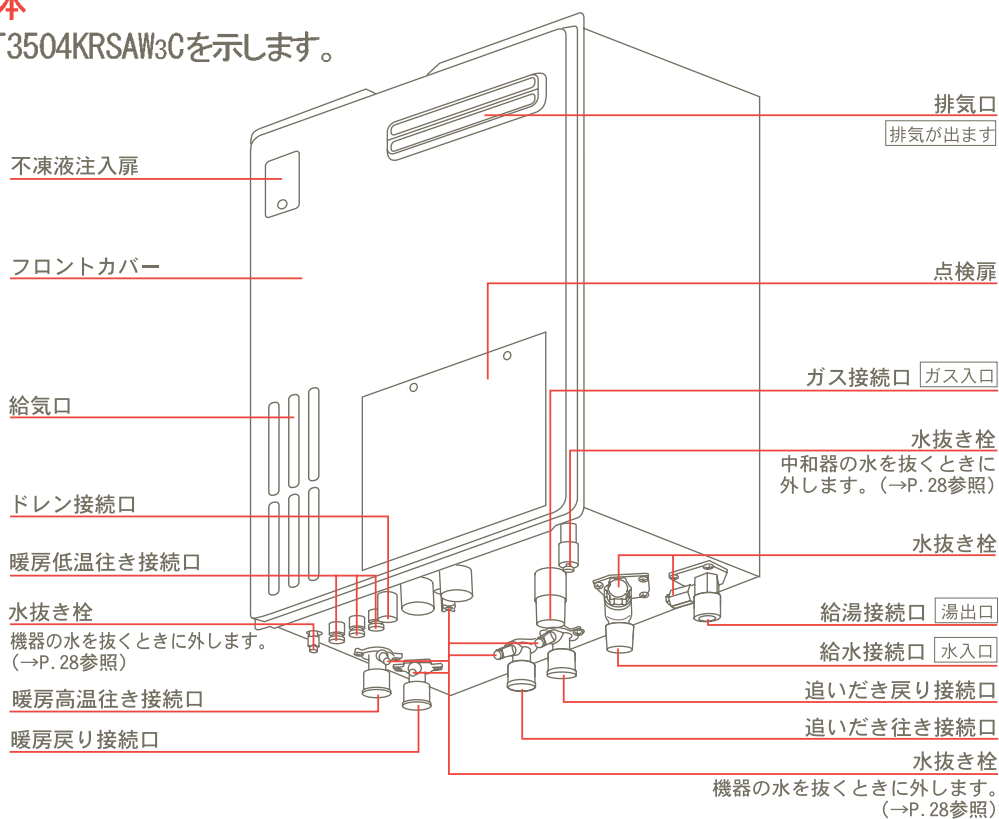
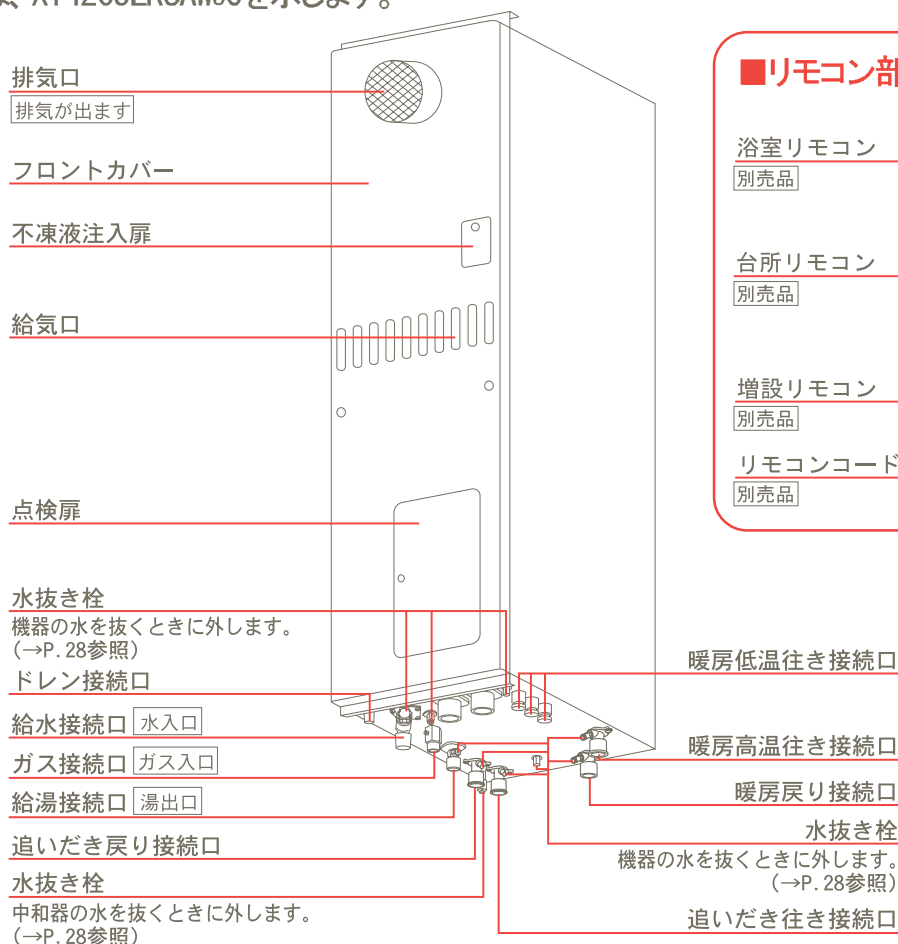
●塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のため空間を確保し空気の流れが停滞しないように考慮する。機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するためです。（機器の点検修理のための空間については、販売店もしくは東京ガスにお問い合わせください）

地下水や温泉水、井戸水の注意

●この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

各部の名称とはたらき

■機器本体

図は、XT3504KRSAW3Cを示します。

図は、XT4205LRSAW3Cを示します。

各部の名称とはたらき

標準タイプ以外のリモコンを取り付けている場合は、リモコン付属の取扱説明書をご覧ください。

■浴室リモコン（浴室に取付けます）　XBR-A03A-V（別売品）

給湯やおふろ沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン・増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作（一部の操作）することもできます。通常はふたを閉じておいてください。

浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなボタンがあります。

給湯燃焼表示・ふろ/暖房燃焼表示は左右に動いて、燃焼していることをお知らせします。

給湯燃焼表示・ふろ／暖房燃焼表示の補足説明
燃焼中は左右に動きます。

■浴室リモコンの画面表示

浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確かめることができます。
※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

ふろ水位表示
おふろの設定水位を表示します。

ふろ温度表示
おふろの沸き上げ設定温度を℃で表示します。

保温時間
おふろの設定保温時間を表示します。

ふろ/暖房燃焼表示
ふろおよび暖房燃焼中に表示します。

たし湯表示
たし湯運転中に表示します。

ぬるく表示
ぬるく運転中に表示します。

予約時刻表示
おふろが沸く時刻を表示します。

現在時刻表示
現在時刻を表示します。

給湯温度表示
給湯の設定温度を℃で表示します。

省電力ランプ
省電力機能の動作中に点灯します。

給湯燃焼表示
給湯燃焼中に表示します。

優先表示
浴室リモコンに優先があるとき表示します。

予約表示
予約スイッチが「入」のとき表示します。

▱▱▱	ぬるく運転時に表示します ▱ ➡ ▱▱ ➡ ▱▱▱ ➡ 消灯 ➡ ▱
▰▰▰	ふろ自動・追いだき・たし湯運転時に表示します ▰ ➡ ▰▰ ➡ ▰▰▰ ➡ 消灯 ➡ ▰

■台所リモコン　XKR-A03A-SV（別売品：暖房スイッチなし）

台所に設置して使用します。
給湯温度の設定や、ふろ沸かしの自動運転、予約運転などの操作ができます。また、暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。
※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

現在時刻表示
現在時刻を表示します。

予約時刻表示
おふろが沸く時刻を表示します。

スピーカー
設定の状態や注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

予約表示
予約スイッチが「入」のとき表示します。

ふろ自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに押します。
（→P. 13参照）

リモコン品名

ふろ/暖房燃焼ランプ
ふろおよび暖房燃焼中に点灯します。

ふた

省電力表示
省電力機能の動作中に表示します。

給湯温度表示
給湯の設定温度を℃で表示します。

運転スイッチ
操作するとき最初に「入」にします。
（→P. 10参照）

優先表示
台所リモコンに優先があるとき表示します。

給湯温度ボタン
給湯温度の調節をするときに押します。
（→P. 11参照）

給湯燃焼ランプ
給湯燃焼中に点灯します。

台所リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。

ふろ予約ボタン
おふろ沸かしの予約をしたいときに押します。（→P. 21参照）

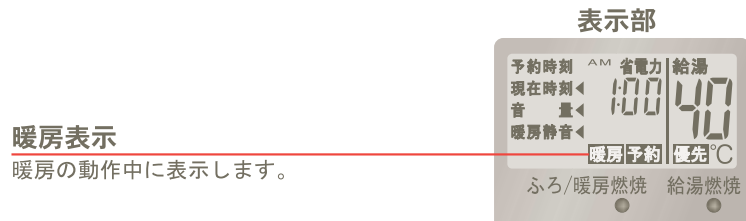
設定ボタン
現在時刻・音量・暖房静音の設定を切替えるときに押します。

上・下ボタン
現在時刻・予約時刻・音量・暖房静音の調節をするときに押します。
※そのまま押すと、給湯温度の調節ができます。

各部の名称とはたらき

■台所リモコン XKR-A03A-DSV（別売品：暖房スイッチ付）

暖房スイッチ付台所リモコンです。
給湯温度の設定やおふろの自動運転、予約運転などの操作ができます。また、暖房運転の「入」/「切」や、暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。
※説明は台所リモコンXKR-A03A-SVとの違いのみ説明します。

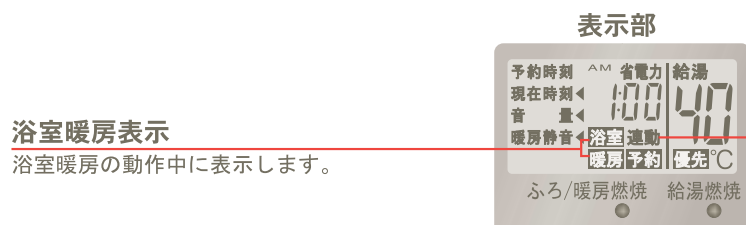
表示部

暖房表示
暖房の動作中に表示します。

ふたを開けた図

暖房ボタン
暖房運転をするときに押します。
（→P. 24参照）

■台所リモコン XKR-A03A-BSV（別売品：浴室暖房スイッチ付）

浴室暖房スイッチ付台所リモコンです。
給湯温度の設定やおふろの自動運転、予約運転などの操作ができます。また、浴室暖房乾燥機の「入」/「切」や暖房運転中の運転音が気になるときには、暖房静音にすることもできます。
※説明は台所リモコンXKR-A03A-SVとの違いのみ説明します。

表示部

浴室暖房表示
浴室暖房の動作中に表示します。

連動表示
ふろ自動運転と浴室暖房の連動設定時に表示します。

ふたを開けた図

浴室暖房ボタン
浴室暖房運転をするときに押します。
（→P. 25参照）

連動ボタン
ふろ自動運転と浴室暖房運転をするときに押します。
（→P. 26参照）

■増設リモコン XSR-A03A-V（別売品）

浴室や台所以外の部屋から、運転スイッチの「入」／「切」、給湯温度調節、自動運転が操作できます。
各部のはたらきや使い方は台所リモコンと同じですが、ふろ予約運転や暖房静音は操作できません。

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。以下のような手順で準備ができたら、リモコンのスイッチを入れてみましょう。

■機器の準備

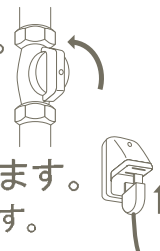
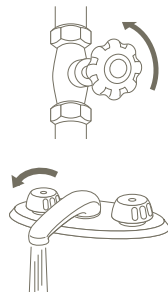
1 機器や機器周辺の点検・確認を行います。

2 給水元栓を全開にします。
機器の下部にあります。

3 給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉じます。

4 ガス栓を全開にします。
機器の下部にあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込みます。
コンセントは機器周辺にあります。

6 浴室リモコンまたは台所リモコンの運転スイッチを押します。
※電源投入後、リモコンが表示するまで多少時間がかかります。

■現在時刻を合わせる

※現在時刻合わせは、いずれかひとつのリモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。
リモコンの画面に図のような液晶表示がされます。（運転スイッチを押したリモコンには、優先表示が表示されます）

〔図はXKR-A03A-SVで説明します〕

浴室リモコン
画面表示
優先表示
省電力ランプ点灯

台所リモコン
画面表示
優先表示
省電力表示
液晶画面ライト点灯

2 リモコンのふたを開けて、設定ボタンを押し、現在時刻を設定します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

設定ボタンを押し、◁を現在時刻の右側に表示させ、現在時刻表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“現在時刻です　上下ボタンで入力してください”

△上・▽下 ボタンを現在時刻表示が点滅している間に押して、時刻を合わせてください。

△上ボタンは時刻が進みます。
▽下ボタンは時刻が戻ります。
※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります。

△上・▽下 ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
“現在時刻、セットされました”

- ●出荷時の時刻表示は「AM1：00」になっています。
- ●AM（午前）・PM（午後）に注意してください。
- ●設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま確定されます。（音声ガイドは流れません）
- ●初回の時刻あわせは、設定ボタンを1回押せば時刻合わせができます。

お湯を使うには

1 運転スイッチ「入」を確認します

〔浴室リモコン〕　〔台所リモコン〕

「入」になっていないときは、
運転スイッチを押します。

2 給湯温度を調節します

〔浴室リモコン〕ふた開　〔台所リモコン〕ふた閉

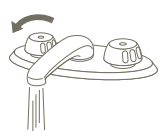
優先が表示されていることを確認します。
浴室リモコンはふたを開けます。
給湯温度△・▽ボタンを押してお好みの温度に設定します。

△ボタンは給湯温度が1段階ごと上がります。
▽ボタンは給湯温度が1段階ごと下がります。
給湯温度は以下の14段階で設定できます。

ご使用の目安　（単位:℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	50	55	60
食器洗いなど		シャワー・給湯など					給湯など				高　温		

■:工場出荷時

3 給湯栓を開けます

〔浴室リモコン〕　〔台所リモコン〕

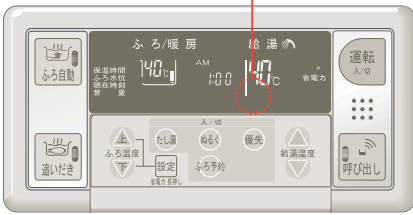
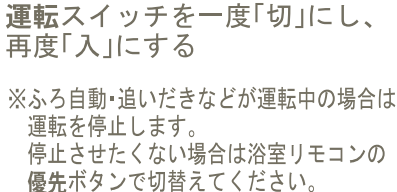
浴室リモコンでは給湯燃焼表示が表示します。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが点灯します。

4 給湯栓を閉じます

〔浴室リモコン〕　〔台所リモコン〕

浴室リモコンでは給湯燃焼表示が消えます。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプが消灯します。
ただし、他の給湯栓が使用中のときや、ふろ自動運転のお湯張り中は消えません。

⚠警告
- 給湯、シャワー等を使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。確認をおこたるとやけどのおそれがあります。
- シャワー使用中に優先を切替えない。台所リモコンで給湯温度調節を行うと、シャワーの温度が急変し、危険です。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

ご注意ください
- 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定（または優先切替）するとチャイムが鳴り、音声ガイドが"熱い温度にセットされました　注意してください"とお知らせします。

お願い
- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）、たし湯・ぬるく運転中は、給湯温度の設定はできません。（警告音でお知らせします）
- 55℃以下の温度でシャワーや給湯を使っているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。設定したいときは、一旦出湯を止めてから行ってください。また、設定するときは他の場所で給湯が使われていないか、よくご確認ください。
- 通常、給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されていますが、給湯温度を60℃に設定したときはやけど等の危険防止のため、再度運転スイッチを入れたとき自動的に55℃にセットされます。

おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。
給湯は、浴室リモコン、台所リモコン、また増設リモコンのいずれからでも操作できます。

■優先切替について

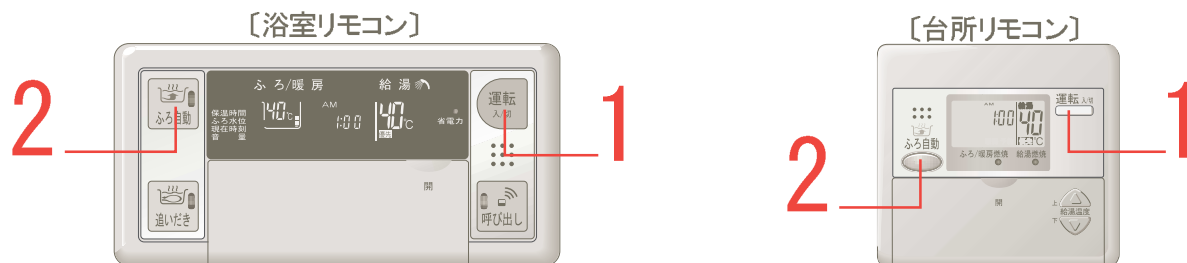
給湯温度が調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。
また、優先を切替えることを「優先切替」といいます。

	給湯温度を調節できない場合	▶ 優先切替を行う（調整可能）	▶ 給湯温度を調節できる状態
浴室リモコン（ふた開）	優先が表示されていない	いずれかの操作で優先を切替えます 1. 優先ボタンを押します 押すごとに浴室リモコン⇔台所リモコンと切替わり音声ガイドが流れます 浴室優先あり “給湯温度、浴室優先です” 浴室優先なし “給湯温度、台所優先です” 2. 給湯温度△または▽を押します	優先表示点灯
台所（増設）リモコン	優先が表示されていない 給湯温度ボタンを押すと“ピッピッピッ”と警告音が鳴り、音声ガイドが **“給湯温度、浴室優先です 運転スイッチを入れ直してください”** とお知らせします。	**運転**スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする ※ふろ自動・追いだきなどが運転中の場合は運転を停止します。停止させたくない場合は浴室リモコンの**優先**ボタンで切替えてください。	優先表示点灯

- 表示している温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。表示温度は目安としてお考えください。
- ふろ自動運転中のシャワーはふろ設定温度で出湯されます。ふろ自動運転が終了したあとは給湯の設定温度に戻ります。
- 給湯優先切替え時には、55℃より高い設定温度にはなりません。優先を切替えたとき、切替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットされます。
- 浴室リモコン・台所リモコンの給湯優先切替え時に、設定温度が50℃以上の場合“熱い温度にセットされました　注意してください”とお知らせします。音声はいずれかのスイッチやボタンを押すと、止まります。
- 別売の増設リモコン（XSR-A03A-V）と台所リモコンは連動しています。優先が台所リモコンに移ると増設リモコンも優先となります。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。
- この機器は追いだき運転中や暖房運転中にお湯を使用すると、給湯栓から出るお湯の量が減る場合がありますが、故障ではありません。

使い方

自動でおふろを沸かすには

はじめてお使いのときはふろ温度：40℃、保温時間：4時間、ふろ水位：水位バー6（36cm）の設定です。
ふろ温度や保温時間、ふろ水位を変更したいときはP. 15～P. 16をご覧ください。

〔浴室リモコン〕

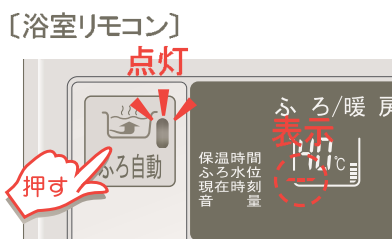
〔台所リモコン〕

準備 浴槽の排水栓をして ふたをします

1 運転スイッチを「入」にします

〔浴室リモコン〕　〔台所リモコン〕

リモコンの画面が表示されます。

2 ふろ自動スイッチを押します

〔浴室リモコン〕

浴室リモコンではふろ自動ランプが赤で点灯し▬ ▬ ▬が以下の表示を繰り返します。

▬→▬▬→▬▬▬→消灯→▬

〔台所リモコン〕

台所リモコンではふろ自動スイッチが赤で点灯します。

音声ガイドが流れます。
“お湯張りを始めます　おふろの栓はしましたか”

2-1 お湯張りを開始します。

〔浴室リモコン〕

お湯張り中表示

〔台所リモコン〕

お湯張り中点灯

設定水位に近くなると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。
“もうすぐおふろに入れます”

2-2 お湯張りが終わると沸かし上げます。

〔浴室リモコン〕

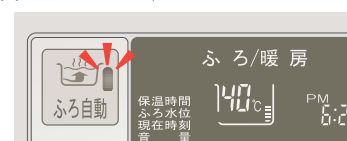
沸かし上げ中表示

〔台所リモコン〕

沸かし上げ中点灯

設定された温度に沸き上がると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが流れます。
“おふろが沸きました”
給湯温度が50℃以上に設定されている場合は浴室リモコンのみ音声ガイドが“熱い温度にセットされました　注意してください”と流れます。

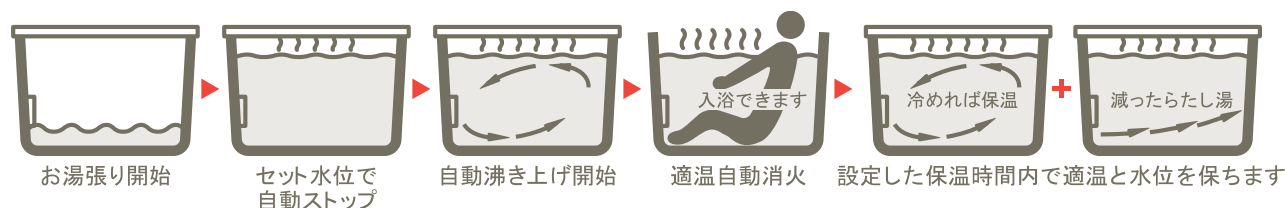
2-3 保温に入ります。

〔浴室リモコン〕

ふろ自動ランプが緑で点灯

〔台所リモコン〕

ふろ自動スイッチが緑で点灯

おふろの温度が下がると、おふろを沸かして保温します。
また、お湯が減ったら設定水位までたし湯もします。
保温時間が終了すると浴室リモコンのふろ自動ランプ、台所リモコンのふろ自動スイッチが消灯します。

おふろに水を入れて沸かし、ぬるくなったらまた沸かす。という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもういりません。「ふろ自動運転」により、スイッチを押すだけで簡単におふろが沸かせます。

おふろ沸かしを途中で停止したいときは

もう一度、ふろ自動スイッチを押します。　自動ランプが消灯して、おふろ沸かしが停止します。

■沸かし直しをするには

P. 13「自動でおふろを沸かすには」の項1から2-3と同じ操作で行います。
また、「おふろのお湯を熱くするには（追いだき）」（→P. 18参照）でも行うことができますがたし湯は行いません。

・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位により浴槽水位が一定とならない場合があります。

⚠警告
- ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。やけどのおそれがあります。
- ●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認をおこたるとやけどのおそれがあります。

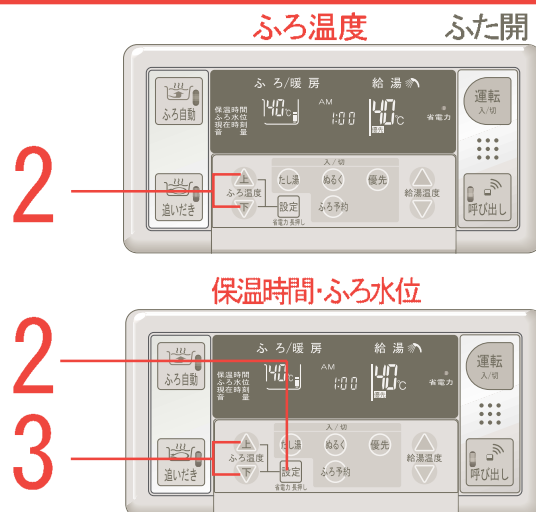
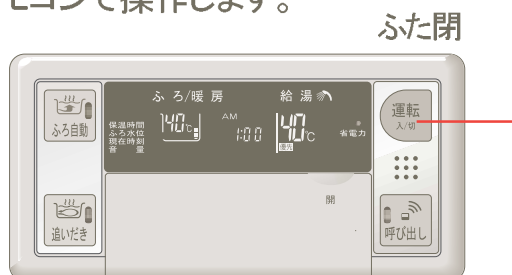
ご注意ください

- ●以下の場合は“もうすぐおふろに入れます”の音声ガイドが流れません。
  1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
  2. 残り湯があってふろ自動運転を行った際、現在のふろ温度が設定温度に近いか高いとき。
- ●自動でおふろを沸かしているとき停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。
  上記「沸かし直しをするには」の項をご覧になり、再度おふろを沸かし直してください。

お願い
- ●排水栓をし忘れると、ふろ自動運転中、浴室リモコンに“032”か“252”が点滅し運転が停止します。
  この場合は、排水栓をして運転スイッチを「切」にし、3秒以上経過してから再度運転スイッチを「入」にしてふろ自動運転を行ってください。

- ●ふろ自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろ設定温度でお湯が出ます。
  このとき、台所や洗面所などで使っているお湯の量が減る場合があります。
- ●ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に浴室リモコンの給湯燃焼表示（台所リモコンは給湯燃焼ランプ）がついたり消えたりすることは異常ではありません。
- ●残り湯がある場合は、すぐにお湯張りを始めません。これは残り湯の水位を機器が確認するためで異常ではありません。
- ●保温時のおふろ沸かしは、気温等により約15～30分の間隔で行います。
- ●お湯張りを正確に行うため、電源投入後2回目まではお湯張り時間がかかります。

ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには

浴室リモコンで操作します。

ふろ温度の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、ふろ温度を設定します

ふろ温度上・下ボタンを押して
お好みの温度に設定します。
上ボタンは温度が上がります。
下ボタンは温度が下がります。

ふろ温度は以下の12段階で設定できます。

ご使用の目安　（単位:℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい			標準			あつい					

■:工場出荷時

保温時間の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け設定ボタンを押します

設定ボタンを押し、◀を保温時間の右側に表示させ、保温時間表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“保温時間です　上下ボタンで入力してください”

3 保温時間を設定します

上・下ボタンを保温時間表示が点滅している間に押します。

上ボタンは保温時間が長くなります。
下ボタンは保温時間が短くなります。

0	1	2	3	4	5	6	7	8

（単位:時間）　■:工場出荷時

※保温しない場合は、“0”に設定してください。

上・下ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
“保温時間、セットされました”

ふろ水位の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け設定ボタンを押します

設定ボタンを押し、◁をふろ水位の右側に表示させ、水位バーが点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
"ふろ水位です　上下ボタンで入力してください"

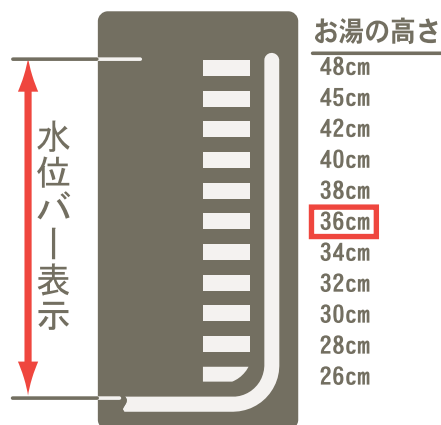
3 ふろ水位を設定します

上・下ボタンを水位バーが点滅している間に押します。

上ボタンは水位が高くなります。
下ボタンは水位が低くなります。

（水位につきましては右記ふろ水位の目安をご参照ください）

上・下ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
"ふろ水位、セットされました"

ふろ水位の目安　□：工場出荷時

※ふろ水位とは浴槽底からのお湯の高さのことです。

お願い ●浴槽の種類や施工条件によって、表示される温度と水位が多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めにセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをお勧めします。なお、ふろ水位（cm）は、循環口の中心が浴槽下面から15cmにあることを前提に設定されています。

●設定は記憶されるので、次回からはセットする必要はありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって30分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
●設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）
●保温中でもふろ温度の設定を変更することができます。

チャイムや音声ガイドの音量を調節する

リモコンから流れる呼び出しチャイムや音声ガイドの音量は、大きくしたり小さくしたり、無音にしたりすることができます。音量はそれぞれのリモコンで別々に設定できますので、お好みに応じて設定してください。

音量の設定

1 運転スイッチ「入」を確認します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、設定ボタンを押します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

設定ボタンを押し、◁を音量の右側に表示させ、音量表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“音量です　上下ボタンで入力してください”

3 音量を設定します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

上・下ボタンを音量表示が点滅している間に押します。
上ボタンは音量が大きくなります。
下ボタンは音量が小さくなります。

0（無音）	1（小）	2（中）	3（大）

■:工場出荷時

上・下ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
“音量、セットされました”

- 設定した音量は、運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
- 設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）
- 音量を無音に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときの呼び出し音声は、音量“小”で台所リモコン（増設リモコン）より流れます。
- 台所リモコンの呼び出し音声への音量、スイッチやボタン操作音、警告音は調節できません。
- 設定ボタンを順に押して「保温時間」「ふろ水位」「現在時刻」「音量」を続けてセットすることもできます。セットすると音声ガイドが“保温時間、ふろ水位、現在時刻、音量セットされました”と設定した項目についてお知らせします。
- 上記のように続けてセットする場合、設定ボタンは以下のように操作します。

設定ボタン → 1回押す 保温時間 → 2回目 ふろ水位 → 3回目 現在時刻 → 4回目 音量

おふろのお湯を熱くするには（追いだき）

浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだき」といいます。

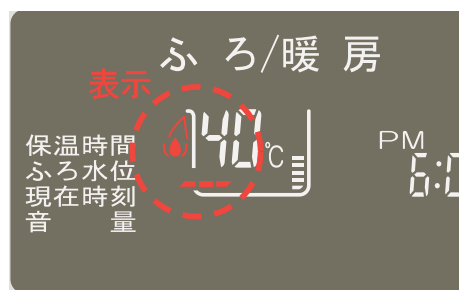
浴室リモコンで操作します。

1

2

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 追いだきスイッチを押します

追いだきランプ（橙）が点灯します。
しばらくして、ふろ/暖房燃焼表示 と が表示され、追いだきを開始します。

運転が終了すると追いだきランプが消え、ふろ/暖房燃焼表示 と も消えます。

追いだき運転中に停止させるには

もう一度、追いだきスイッチを押します。
追いだきランプとふろ燃焼表示 、 が消灯して、追いだきが停止します。

もっと熱くしたいときには

もう一度、追いだきスイッチを押します。
お好みの湯加減になったら、追いだきスイッチを押して停止してください。

⚠注意 ●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上に湯（水）があることを確認する。

お願い ●追いだきスイッチは長く（5秒以上）押さないでください。入浴中に追いだきスイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。（P．28参照）浴室リモコンに「032」が点滅し運転を停止します。誤って押し続けた場合は運転スイッチを「切」にして、3秒以上経過してから再度「入」にしてください。

●追いだきで停止の操作をしない場合は、現在温度＋2℃で沸き上げて自動的に停止します。ただし、沸き上げた温度（現在温度＋2℃）が設定温度に達しない場合は設定ふろ温度まで沸き上げて自動的に停止します。

●ふろ自動運転中のお湯張り中（追いだき中）は、追いだきスイッチを使用できません。（警告音でお知らせします）

●この機器は給湯使用中や暖房運転中に追いだきをすると、追いだきに要する時間が長くなる場合がありますが、故障ではありません。

●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。

おふろのお湯をぬるくするには

浴槽のお湯が熱くてぬるくしたい場合は、「ぬるく運転」が便利です。この機能では、自動的に水（約12 ℓ）を入れて、かくはんを行います。
浴室リモコンで操作します。

ふた開

2

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、ぬるくボタンを押します

ぬるくが表示されます。
しばらくして、 が表示され、ぬるく運転を開始します。
約12 ℓ の水を入れて、かくはんしてから自動停止します。

運転が終了するとぬるく表示が消え、 も消えます。

ぬるく運転中に停止させるには

もう一度、ぬるくボタンを押します。
ぬるく表示と が消灯して、ぬるく運転が停止します。

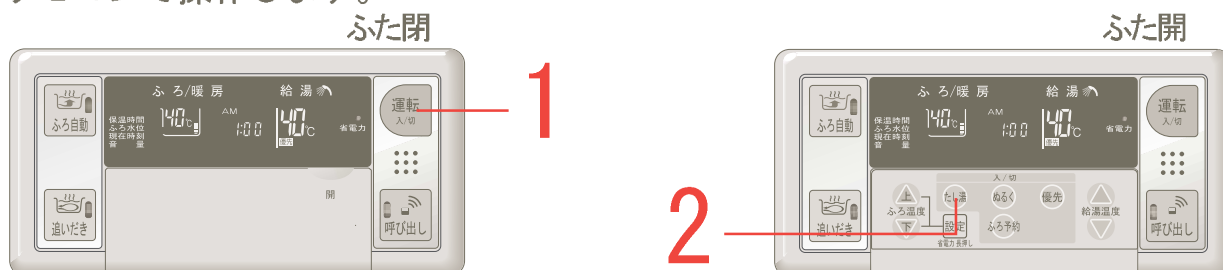
もっとぬるくしたいときには

もう一度、ぬるくボタンを押します。
お好みの湯加減になったら、ぬるくボタンを押して停止してください。

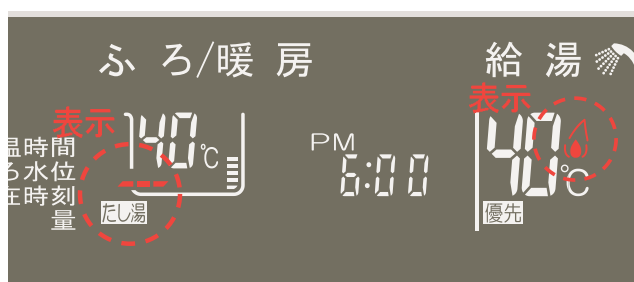
- ぬるく運転では自動的に約12 ℓ の水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。
- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）やお湯の使用中、水抜き運転中はぬるくボタンを使用できません。（警告音でお知らせします）
  給湯燃焼表示 またはふろ/暖房燃焼表示 が消えてからぬるくボタンを押してください。

おふろのお湯をたしたいときには

浴槽のお湯の量を増やしたいときには、「たし湯運転」があります。この機能では、自動的に「ふろ温度」設定のお湯（約24ℓ）を入れて、かくはんを行います。

浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチ「入」を確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、たし湯ボタンを押します

たし湯が表示されます。

給湯燃焼表示 と ▬▬▬ が表示され、たし湯運転を開始します。

約24ℓの湯を入れて、かくはんしてから自動停止します。

運転が終了するとたし湯表示が消え、給湯燃焼表示 と ▬▬▬ も消えます。

たし湯運転中に停止させるには

もう一度、たし湯ボタンを押します。
たし湯表示、ふろ燃焼表示 、▬▬▬ が消灯して、たし湯が停止します。

もっとたしたいときには

もう一度、たし湯ボタンを押します。
お好みの湯量になったら、たし湯ボタンを押して停止してください。

ご注意ください

- ●たし湯運転中は、給湯栓（シャワーを含む）から出るお湯の温度がふろ設定温度になります。このとき、給湯温度の表示は変わりません。ふろ設定温度が高いときに、給湯、シャワー等を使うときはご注意ください。
- ●たし湯運転中に給湯栓を開けたときや給湯使用中にたし湯を開始すると、給湯栓から出るお湯の温度はふろ設定温度になります。給湯設定温度に戻すには給湯を一旦停止して、たし湯終了後再度給湯栓を開けてください。給湯温度が50℃以上の場合はチャイムが鳴り、音声ガイドが"熱い温度にセットされました　注意してください"とお知らせします。
- ●ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）は、たし湯ボタンを使用できません。（警告音でお知らせします）

使い方

おふろが沸く時刻を予約するには

おふろの沸き上がり時間を予約することができます。
予約の設定は予約時刻の60分前までに設定してください。

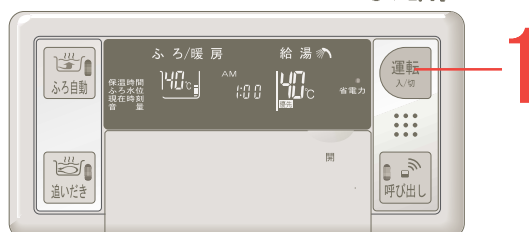
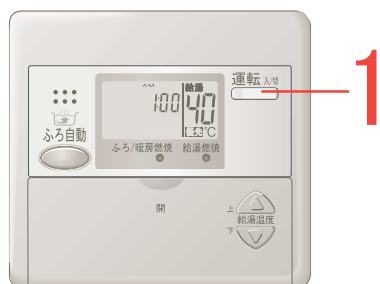
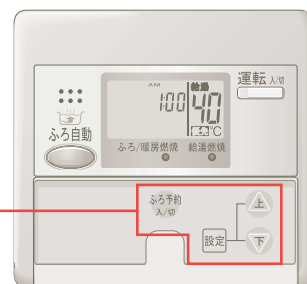
予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。
- ●浴槽の排水栓が閉じており、おふろのふたがしてあることを確認。
- ●現在時刻が合っているかを確認。(P. 10参照)
- ●予約時刻を確認。(P. 22参照)
- ●ふろ温度・保温時間・ふろ水位の設定を確認。(P. 15～16参照)

■予約運転を開始する

おふろの沸き上げ完了する時刻をセットし、予約を開始します。

〔浴室リモコン〕

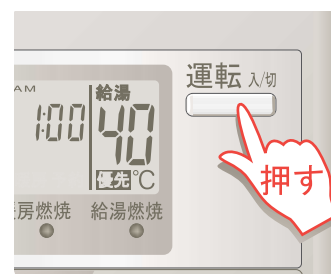
ふた閉

ふた開

〔台所リモコン〕

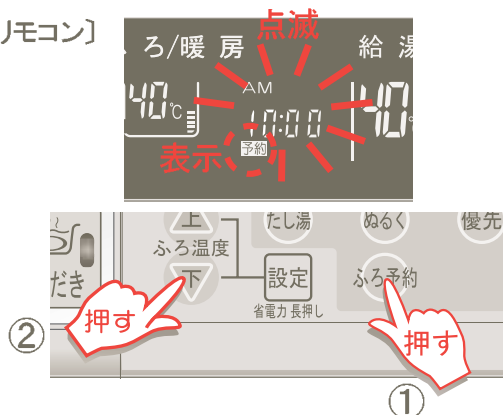
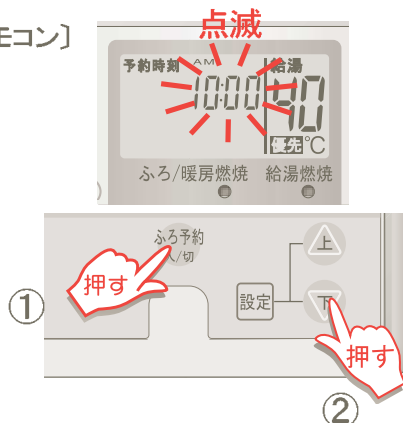
準備 浴槽の排水栓をしてふたをします

①浴槽の排水栓をします。 ②浴槽のふたをします。

1 運転スイッチ「入」を確認します。

〔浴室リモコン〕 〔台所リモコン〕

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンのふたを開け、ふろ予約ボタンを押し、予約時刻を設定します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

予約時刻表示が点滅していることを確認します。音声ガイドが流れます。
“予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力して、設定ボタンを押してください”

上・下ボタンを予約時刻表示が点滅している間に押して、時刻を合わせてください。

上 ボタンは予約時刻が進みます。
下 ボタンは予約時刻が戻ります。

※ボタンを押し続けると連続的に数字が変わります

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

予約時刻の設定後、設定ボタンを押すと確定します。
音声ガイドが流れます。
“予約されました　おふろの栓はしましたか”
予約表示が表示され、予約時刻表示が点滅から点灯に変わり
その後、現在時刻に戻ります。

予約の設定は予約運転ごとに
毎回行ってください

予約を取消したいときは ※リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく操作ができます

もう一度、ふろ予約ボタンを押します。音声ガイドが流れます。“予約、解除されました”
リモコンの予約表示が消えて予約が取消されます。
すでにおふろ沸かしが始まってふろ自動ランプが点灯しているときにはふろ自動スイッチを押してください。運転が停止します。

- 予約運転中におふろや台所でお湯を使ったり、残り湯があるときなどは、予約時刻におふろが沸き上らないことがあります。
- 出荷時の予約時刻はPM6：00になっています。
- 設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）
- 予約時刻は記憶されますので毎回セットする必要はありません。
- 浴室リモコンに予約表示が表示されたあとは、運転スイッチを「切」にしても予約運転は行われます。
また予約「入」かつ、運転「切」の状態でふろ予約ボタンを押すと予約は解除されます。

使い方

省電力機能について

浴室リモコンと台所リモコンの画面表示を、何も操作しないときは表示しないようにするのが「省電力モード」です。このモードを使うことで電気の節約になります。

浴室リモコンで操作します。

※出荷時は省電力モードは「入」になっています。

運転スイッチ「入」と省電力ランプを確認します

「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

省電力モードの解除

省電力モード中の場合は、リモコンの画面を通常表示させせます。（表示の方法は下記参照）

浴室リモコンのふたを開け、設定ボタンを5秒以上押し続けます。
音声ガイドが流れます。
“省電力、解除されました”

〔浴室リモコン〕
省電力ランプが消灯します

〔台所リモコン・増設リモコン〕
省電力表示が消えます

※運転スイッチの「入」／「切」では省電力モードは解除されません。

省電力モード中に画面を表示させるには

給湯栓を開ける、もしくは各スイッチおよびボタンを押すと画面が表示されます。

ご注意ください

左記のスイッチを押すと画面が表示されると同時に運転が開始します。

省電力モードの設定

浴室リモコンのふたを開け、設定ボタンを5秒以上押し続けます。
音声ガイドが流れます。
“省電力、セットされました”

〔浴室リモコン〕
省電力ランプが点灯します

〔台所リモコン・増設リモコン〕
省電力が表示されます

その後、5分以上何もスイッチおよびボタン操作がない場合

浴室リモコン→省電力ランプ以外のすべての画面表示が消えます。

台所リモコン
増設リモコン→液晶表示画面のライトが消えます。

※下記の場合、省電力モードでも画面表示します。
- お湯を使用しているとき
- 給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ふろ自動運転中および保温中（最長8時間）

お願い

- 省電力機能で画面が消えている（台所リモコンでは液晶表示画面のライトが消えている）ときに給湯・シャワーを使うときは、一度画面表示をさせて給湯温度を確認してからご使用ください。
- ふろ自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外のボタンは、画面が消えている状態では受け付けません。ふろ自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外のボタンを使用するときは、上記の方法で一度画面を表示させてから行ってください。

- 省電力モード中、給湯の優先を浴室リモコンから台所リモコンに移す場合は、P．12「優先切替について」と同じ操作で行います。
- 省電力機能で画面が消えている（台所リモコンでは液晶表示画面のライトが消えている）ときに暖房を使用した場合は、ふろ／暖房燃焼表示（台所リモコンではふろ／暖房燃焼ランプ）が表示されます。

暖房運転をするには

システムエアコン、床暖房などを使用できます。操作方法および取扱上の注意については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

■端末機器の運転/停止

〈端末機器に運転スイッチがあり、信号線を接続している場合〉

端末機器の運転

端末機器の運転スイッチ「入」にします。

浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示🔥と台所リモコンのふろ/暖房燃焼ランプが点灯します。

端末機器の停止

端末機器の運転スイッチ「切」にします。

浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示🔥と台所リモコンのふろ/ 暖房燃焼ランプが消灯します。
端末機器の運転が停止します。

■暖房スイッチ付台所リモコンでの運転/停止

〈端末機器に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合〉

端末機器の運転

端末機器の運転を「入」にし、
台所リモコンの暖房ボタンを押します。

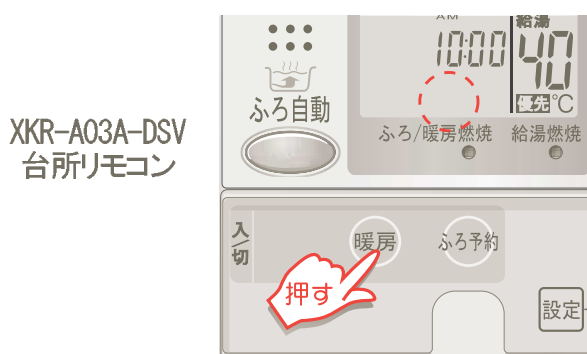
浴室リモコンのふろ/ 暖房燃焼表示🔥と
台所リモコンの暖房表示および
ふろ/ 暖房燃焼ランプが点灯します。

XKR-A03A-DSV
台所リモコン

端末機器の停止

台所リモコンの暖房ボタンを押します。

浴室リモコンのふろ/ 暖房燃焼表示🔥と
台所リモコンの暖房表示および
ふろ/ 暖房燃焼ランプが消灯します。

XKR-A03A-DSV
台所リモコン

※運転スイッチが「切」の場合でも暖房が表示されます。

- ●リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく暖房運転できます。
- ●浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示🔥や台所リモコンのふろ/暖房燃焼ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく、端末機器の運転状態により点灯および消灯をします。
- ●端末機器に運転スイッチがない場合は、暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用ください。
- ●端末機器の運転方法・温度調節の方法については、端末機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- ●この機器は給湯運転中や追いだき運転中に暖房運転をすると、暖房能力が低下する（床暖房温度や温風温度の低下など）場合がありますが、故障ではありません。
- ●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。

暖房運転をするには

■浴室暖房について

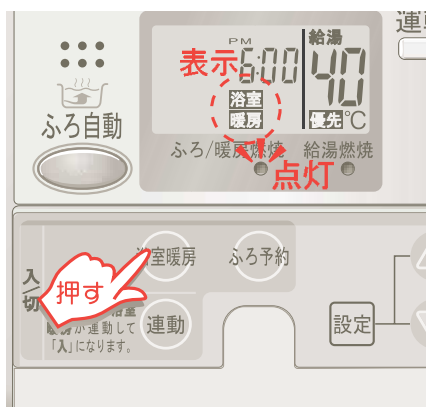
浴室暖房ボタンがついているリモコンで使用できる機能です。
台所から、浴室暖房乾燥機の運転「入」/「切」ができます。

■浴室暖房スイッチ付台所リモコンでの運転/停止

浴室暖房乾燥機の運転

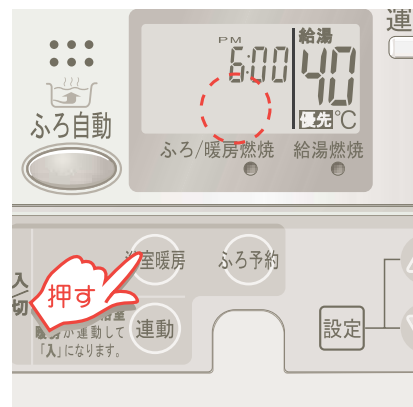
台所リモコンの
浴室暖房ボタンを押します。

浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示と
台所リモコンの浴室・暖房表示および
ふろ/暖房燃焼ランプが点灯します。
しばらくすると、浴室暖房乾燥機が動き
はじめます。

XKR-A03A-BSV
台所リモコン

浴室暖房乾燥機の停止

台所リモコンの
浴室暖房ボタンを押します。

浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示と
台所リモコンの浴室・暖房表示および
ふろ/暖房燃焼ランプが消灯します。
浴室暖房乾燥機の運転が停止します。

XKR-A03A-BSV
台所リモコン

※運転スイッチが「切」の場合でも浴室および暖房が表示されます。
※電源投入時、機器が浴室暖房乾燥機の確認をするまで浴室暖房ボタンを受け付けない場合があります。

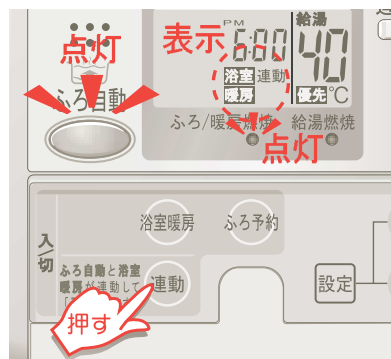
- リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく暖房運転できます。
- 浴室リモコンのふろ/暖房燃焼表示や台所リモコンのふろ/暖房燃焼ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に関係なく、浴室暖房乾燥機の運転状態により点灯および消灯をします。
- 浴室暖房乾燥機の温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 機種によっては脱衣室暖房も同時に運転します。
- 入浴中の浴室暖房運転、およびその他の運転方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室暖房）運転を行っているときに、XKR-A03A-BSV台所リモコンの浴室暖房ボタンを押すと運転が停止します。
- 浴室暖房乾燥機で暖房（浴室暖房）以外の運転を行っているときに、XKR-A03A-BSV台所リモコンの浴室暖房ボタンを押すと、暖房（浴室暖房）運転に切り替わりますので注意してください。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を開始した場合、浴室リモコン・台所リモコンで暖房運転を停止できない機種があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を停止してください。
- この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。
- この機器は給湯使用中や追いだき運転中に浴室暖房運転をすると、暖房能力が低下する（温風温度の低下など）場合がありますが、故障ではありません。

■連動について

連動ボタンがついているリモコンで使用できる機能です。
ふろ自動運転と浴室暖房運転を行います。

運転スイッチ「入」を確認し、
台所リモコンの連動ボタンを押します。

ふろ自動スイッチが赤で点灯します。
画面に浴室・暖房・連動表示が表示され
ふろ/暖房燃焼ランプが点灯します。
音声ガイドが流れます。
“お湯張りを始めます　おふろの栓はしましたか”
ふろ自動運転と浴室暖房乾燥機の運転が始まります。

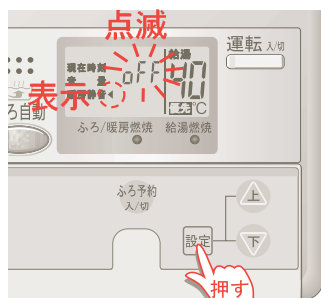
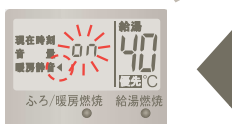
XKR-A03A-BSV
台所リモコン

連動中に運転を停止させるには

もう一度、連動ボタンを押します→ふろ自動ランプが消灯し、浴室・暖房・連動表示が消え、運転を停止します。
ふろ自動スイッチを押します→ふろ自動ランプが消灯し、連動表示が消えふろ自動運転のみが停止します。
浴室暖房ボタンを押します→浴室・暖房・連動表示が消え、浴室暖房乾燥機の運転のみが停止します。

■暖房静音について

暖房静音は、暖房運転音を通常より静かにする機能です。この際、暖房能力は少し低下します。
一度、暖房静音をセットしておけば、運転「切」の状態でも、毎回暖房静音運転になります。

■暖房静音の設定/解除　工場出荷時にはOFFに設定されています。

暖房静音の設定

設定ボタンを3回押し、◁が暖房静音の右側に点灯して表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“静音です　上下ボタンで入力してください”

上・下ボタンでON表示を選択後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
“静音、セットされました”

暖房静音の解除

設定ボタンを3回押し、◁が暖房静音の右側に点灯して表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“静音です　上下ボタンで入力してください”

上・下ボタンでOFF表示を選択後、しばらくたつと暖房静音表示が消え、解除となります。
音声ガイドが流れます。
“静音、解除されました”

※運転スイッチが「切」の場合でも暖房静音が表示されます。

- 台所リモコンの運転スイッチ「入」/「切」に関係なく暖房静音の設定ができます。
- 設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）

使い方

冬期の凍結予防をするには

■凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき（外気温－１５℃、有風５ｍ／秒程度まで）

機器の電源プラグは、抜かないでください

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水（湯）を循環して、ふろ配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。電源プラグを抜いたりブレーカーを「切」にすると凍結予防装置がはたらきません。

・凍結予防装置は、運転スイッチの「入」／「切」に関係なく作動します。

・配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材または電気ヒーターを巻くなど地域に応じて処置をしてください。

浴槽の水（湯）は循環口上部より5 cm以上高い位置にする

・浴槽の水（湯）を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずそのままにしておいてください。

暖房回路の凍結予防のためにガス栓は開けておいてください

・暖房回路は気温が下がってくると自動的に暖房運転（燃焼）し、暖房回路を温め凍結予防をします。機器および端末機器の電源プラグをコンセントに差し込んだ状態にしておいてください。（端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります）

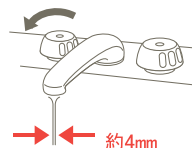
※不凍液を使用する方法もあります。（不凍液が入っている場合は「不凍液が入っています」のラベルがフロントカバーに貼ってあります）

お願い ●お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、運転スイッチを「入」にしてください。

■給湯栓の水を流す方法　（寒波などで特に寒くなりそうなとき）

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 運転スイッチを押して リモコンを「切」にします。

2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc（牛乳びん2本ぐらい）の水を流し続けます。流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。

●通水使用の禁止として、運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出さないようにお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。（→P．5 参照）

●給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。この方法でも凍結の恐れのある場合には機器の水を抜く方法を行ってください。

■機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で家のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し、凍結予防します。排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

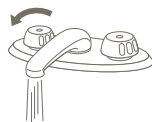
⚠注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

1 ガス栓・給水元栓を閉じます。

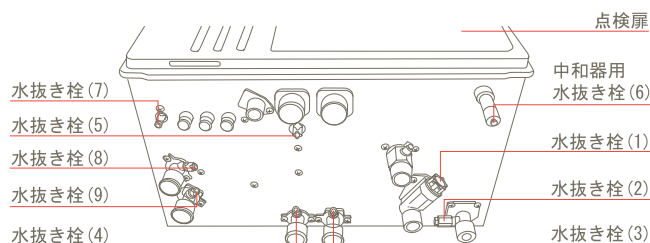
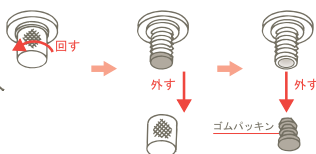
2 浴槽の水を排水します。

3 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを5秒間押し続けます。

※浴槽の水が排水されていないまたは、給水栓が閉じていないと、浴室リモコンに「032」が点滅します。

4 すべての給湯栓を全開にします。

5 水抜き栓（1）（2）（3）（4）（5）（6）を外します。

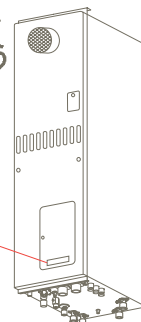
水抜き栓（6）の外しかた

水抜き栓（6）は中のゴムパッキンを外して、水抜き栓にはめ込んでください。

6 不凍液注入の確認をします。

不凍液が入っている場合は、水抜きを行いません。不凍液が入っているかどうかは、機器のフロントカバーの貼り付けラベルを、ご覧ください。

不凍液が入っている場合は

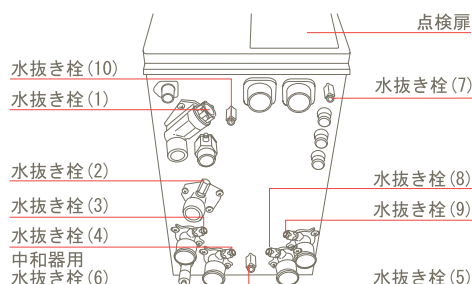
不凍液が入っています

が貼ってあります。

・不凍液が入っている場合…7の操作を行ってください。

・不凍液が入っていない場合…水抜き栓（7）（8）（9）を外してください。
※XT4205LRSAW3Cは（10）も外します。

7 電源プラグを抜きます。

8 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元通りに取り付けてください。

（上図はXT3504KRSAW3Cを示します）

（上図はXT4205LRSAW3Cを示します）

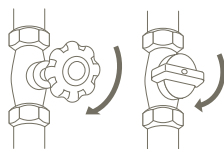
⚠注意 ●配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。（→P．31参照）

お願い
- ●水抜きをするとき床などに水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- ●水抜きをしたあとは、浴槽へ水を流し込まないでください。
- ●取扱説明書に従った凍結予防の処置をせずに機器や配管が破損すると、高額の修理費（有料）がかかる場合があります。
- ●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破裂することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉じてから水道メーターを見るなどして、水漏れしてないことをご確認ください。
- ●機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理費用は、お客様の負担となります。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは、給湯栓を開けても水がでません。凍結したままで絶対に機器を使用しないでください。
次の操作により運転してください。

1 ガス栓・給水元栓を閉じます。
配管が破裂していた場合の
水漏れを防止する目的です。

2 リモコンの運転スイッチを
「切」にします。

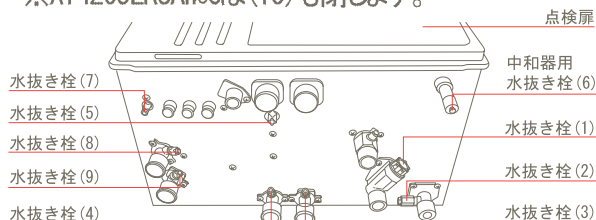
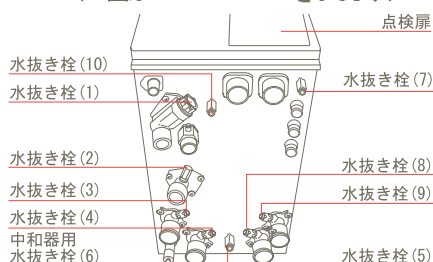
3 ときどき、給水元栓と給湯栓を開けて、給湯栓から水がでることを確認します。水がでてくれば使用できます。
給水元栓を開け、機器および配管から水漏れがないことを確認してください。ガス栓を開けます。

4 リモコンの運転スイッチを
「入」にします。

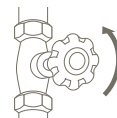
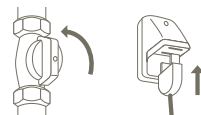
お願い
- ●取扱説明書に従った凍結予防の処置をせずに機器や配管が破損すると、高額の修理費（有料）がかかる場合があります。
- ●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破裂することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉じてから水道メーターをみるなどして、水漏れしてないことをご確認ください。
- ●機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理費用は、お客様の負担となります。

■機器内の水を抜いたあと、再使用するとき

機器内の水を排水したあと、しばらくして再度使用するときは次の操作をしてください。

1 水抜き栓（1）（2）（3）（4）（5）（6）（7）（8）（9）を閉じます。
※XT4205LRSAW3Cは（10）も閉じます。

（上図はXT3504KRSAW3Cを示します）

（上図はXT4205LRSAW3Cを示します）

2 全ての給湯栓を閉じます。

3 給水元栓を開け、全ての給湯栓も開けて水が出ることを確認します。機器や配管から水漏れがないことを確認し、給湯栓を閉めます。

4 ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 リモコンのふろ温度・ふろ水位・保温時間・給湯温度・現在時刻・予約時刻等を設定し直します。（P. 10～参照）

6 機器の水抜きを行った後におふろを沸かすときは、ふろ自動運転を行い、浴槽にお湯張りしてください。（おふろを沸かしながら自動的にポンプに呼び水するためです）

> **通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンにアラーム番号“543”“173”が出る場合**
>
> 端末機器側の運転とリモコンの運転スイッチを一旦「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

⚠注意
- ●配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。（→P．31参照）

- ●再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
- ●再使用の初回給湯使用時には、約90秒間機器への補水を行うため、この間はお湯が出ません。（点火しません）しばらくたってから、再出湯してください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント（月1回程度）

次の7つのポイントで点検してください。

1 機器および配管から水漏れはありませんか?

水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。

2 機器および配管からガスの臭気がしませんか?

3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか?

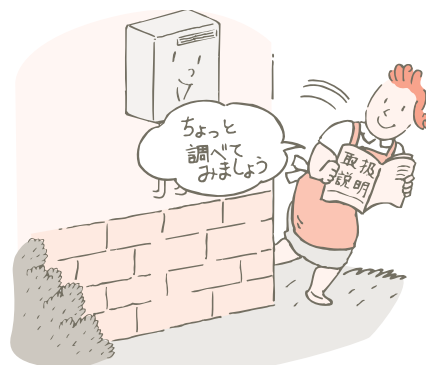
4 機器の外観に異常は見られませんか?

5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?
また、整然とされていますか?

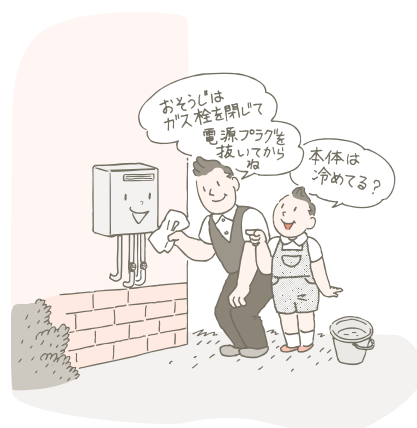
機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫（ゴキブリなど）が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。

6 浴槽に循環口フィルターがついていますか?

7 給気口・排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか?

給気口・排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。
積雪時には給気口・排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気口・排気口をふさぐおそれがあるときはお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

■お手入れのしかた（月1回程度）

機器本体およびリモコンのお手入れ

- ●汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。
- ●シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色・変形する場合があります。

■定期点検のおすすめ（有料）

- ●機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては、4～6年に1回程度の点検をおすすめします。点検はお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご相談ください。

⚠警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

分解禁止

ご注意ください

- ●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- ●給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- ●台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

お願い

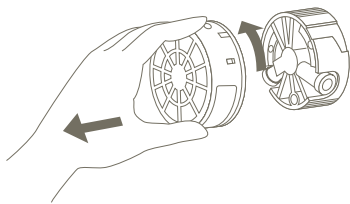
- ●洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- ●水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

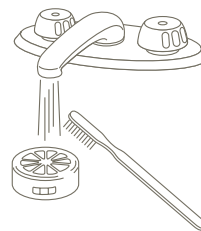
点検のポイント・お手入れのしかた

■循環口フィルターの掃除（こまめに掃除）

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、追いだきができなくなります。

循環口フィルターの外し方

循環口フィルターを
左に回して手前に引きます。

循環口フィルターを掃除する

歯ブラシなどで洗います。

掃除後、循環口フィルターを
元のように取り付けます。

■給水口フィルターの掃除

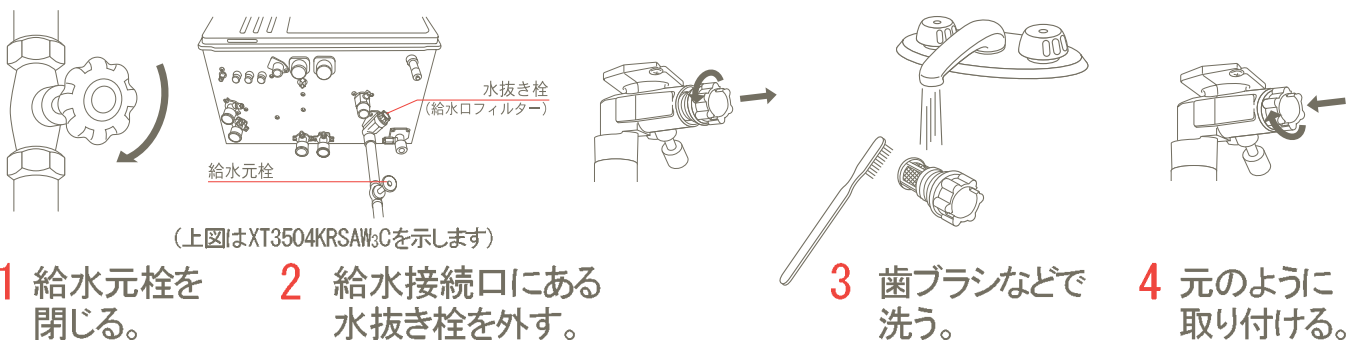
給水口フィルターがつまるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。
そのときは、次の要領で給水口フィルターを掃除してください。（特に、新築の場合）

（上図はXT3504KRSAW3Cを示します）

1 給水元栓を閉じる。

2 給水接続口にある水抜き栓を外す。

3 歯ブラシなどで洗う。

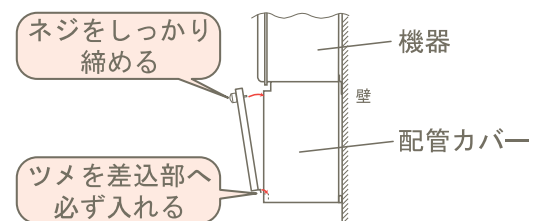
4 元のように取り付ける。

■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を開いて、運転スイッチを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・音を感じられたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

配管カバー（または据置台）のフロントカバーについて

配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを元の通り取り付けてください。

①カバー下部のツメを差込部へしっかり差し込み、外れないことを確認。

②化粧ネジを確実に締める。

お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。
  循環口フィルターを付けないで運転すると、ポンプ等の故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。
  水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
- 別売のユニットを取付けている場合、ユニットに付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。

故障かな?と思ったら

こんなとき	ここを調べてください
リモコンの画面に表示が出ない	省電力モード中ではありませんか (→23ページ) 電 源プラグがコンセントに差し込まれていますか (→10ページ) 停電していませんか (→4ページ)
アラーム番号「032」「252」「542」が点滅し、動作しない	給水元栓が全開になっていますか (→10ページ) 断水していませんか おふろの排水栓はしっかりはまっていますか (→13ページ)
給湯燃焼表示 が表示しない (台所リモコンは、給湯燃焼ランプが点灯しない) お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 給水元栓が全開になっていますか (→10ページ) 断水していませんか 給湯栓が十分開いていますか (→11ページ) 給水口フィルターがつまっていませんか (→31ページ)
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか (→11ページ) 温度調節は適切ですか (→11ページ) 混合水栓やサーモミキシングバルブを使用し、高温のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を60℃にセットしてください
ふろ燃焼表示 が表示しない (台所リモコンは、ふろ燃焼ランプが点灯しない)	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 浴槽に水が入っていますか
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ)
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度のセットは適切ですか (→15ページ)
浴槽の水が少ない(多い)	ふろ水位のセットは適切ですか (→16ページ)
暖房がきかない(ききが悪い)	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 端末機器の温度設定は適切ですか 床暖房は暖まるまでに時間がかかる場合があります

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

故障かな?と思ったら

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
寒い日排気口から白い湯気が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりますが、故障ではありません。この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約3.5ℓ/分以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
給湯使用中にお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したり、「ぬるく」「ふろ自動」「追いだき」「たし湯」「暖房」運転をすると、給湯栓から出るお湯の量が減る場合があります。
給湯栓を開けたときお湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整しています。すぐに湯量は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
出湯停止後しばらく燃焼ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
ふろ自動スイッチを押した後お湯入れがときどき停止する	浴槽の中に正確にお湯入れをするための動作です。
おふろを使用していないのに浴槽の循環口よりお湯(水)が出る	浴槽のお湯を排水したあと、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能が働くと、循環口からお湯(水)が出ます。
追いだき時間が長くなる	追いだき運転中に、給湯を使用したり暖房運転を行うと、追いだき能力が一時的に低下し、追いだきの時間が長くなることがあります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ぬるく」「ふろ自動」「追いだき」「たし湯」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉じていないと水漏れします。 給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
暖房ポンプがときどき自動的に回る	エアー抜きをするための機能ですので故障ではありません。
床暖房の温度が低くなったり、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下することがある	床暖房や浴室暖房乾燥機を使用しているときに給湯や追いだき運転を行うと、暖房能力が一時的に低下して床暖房の温度が低くなったり、浴室暖房乾燥機の温風温度が低下したりする場合があります。
床暖房を使用していないのに床が暖まることがある	暖房回路内にたまった空気を抜くために、ポンプが自動的に回ります。このときに他の端末機器(浴室暖房等)を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
冬期など寒いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行います。
時計表示が合っていない	30分以上の停電後、再通電すると表示画面がAM1:00になります。なお、ふろ水位・温度設定・予約時刻・保温時間等も初期状態に戻りますので再設定してください。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じて表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転が停止します。
●アラーム番号が表示・点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。

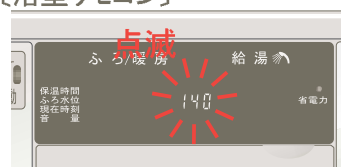
アラーム番号	内容	処置方法	使用状態
002	ガス供給なし浴槽残り湯有	—	追いだき試運転
011	給湯60分以上連続使用	給湯栓を閉じてリセット	給湯
030	未対応ガス種選択	修理を依頼する	—
032	注湯時間異常	浴槽の排水栓を確認後リセット	自動・追いだき
100	自己診断警告	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
111	給湯側点火不良	ガス栓確認後リセット	給湯・ふろ自動・たし湯
113	暖房・追いだき側点火不良		ふろ自動・追いだき・暖房
121	給湯側失火		給湯・ふろ自動・たし湯
123	暖房・追いだき側失火		ふろ自動・追いだき・暖房
140	空だき安全装置作動	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
	元ガス電磁弁回路不良		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
170	熱交漏洩検知		—
	補水弁異常		
173	暖房回路漏水異常		給湯・ふろ自動・追いだき・暖房
252	ふろ水流SW異常		ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき
290	中和器詰まり		給湯・ふろ自動・たし湯・暖房
311	出湯温サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
312	ふろサーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
313	暖房サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
321	入水温サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
323	凍結予防サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
331	混合温サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
333	暖房低温サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
343	タンク出サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
350	中和器サーミスタ断線		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
393	暖房サーモカップル異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
422	注湯量センサー異常		ふろ自動・ぬるく・たし湯
432	水位センサー異常		ふろ自動

アラーム番号	内容	処置方法	使用状態
433	暖房水位検出異常	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
505	〈別売のユニット〉三方弁・水量センサー異常	修理を依頼する（別売のユニットを取付けた場合）	洗濯・ふろ自動・たし湯・追いだき
510	元ガス電磁弁故障	修理を依頼する	給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
513	暖房ガス電磁弁故障		ふろ自動・追いだき・暖房
542	切替弁関係異常		ふろ自動・ぬるく・たし湯
543	暖房回路漏水異常		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
562	注湯電磁弁異常		ふろ自動・ぬるく・たし湯
610	暖房燃焼ファン回転異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
623	暖房ポンプ異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
650	能力分配異常		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
661	ミキシング弁異常		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
663	低温調節弁異常		給湯・ふろ自動・ぬるく・たし湯・追いだき・暖房
700	電装基板故障		—
	暖房ガス比例弁駆動回路異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
710	暖房ガス電磁弁回路不良		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
720	暖房側プリ・ポスト異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追いだき・暖房
740	台所リモコン通信異常		—
750	浴室リモコン通信異常		—
	増設リモコン通信異常		
755	〈別売のユニット〉通信異常	修理を依頼する（別売のユニットを取付けた場合）	—
760	インテリジェントバーコン通信異常	修理を依頼する	暖房・各端末との通信
763	端末通信異常		暖房・各端末との通信
903	給気汚染異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追だき・暖房
920	中和器異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追だき・暖房
930	中和器寿命		給湯・ふろ自動・たし湯・追だき・暖房
990	自己診断燃焼異常		給湯・ふろ自動・たし湯・追だき・暖房

リセット操作　運転スイッチを一度「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に、補足の番号が出ることがあります。ご連絡のときは、アラーム番号とあわせてお知らせください。給湯側のアラーム、異常停止、警告表示の場合は給湯温度表示部にアラーム番号と同時に点滅します。その他のアラーム、異常停止、警告表示の場合はふろ温度表示部にアラーム番号と同時に点滅します。

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕

■こんな場合には安全装置が働きます　（　　）はアラーム番号

- ●寒いとき、機器の電気ヒータが働き機器内の凍結を防止します。………凍結予防装置
- ●バーナーが正常に燃焼しないとき作動し、ガスが自動的に停止します。(121・123)…立消え安全装置
- ●電気回路に漏電が生じた場合に電気を停止します。…………………………漏電安全装置
- ●給水されていないのに燃焼している場合にガスを止めます。(721・723)……空だき安全装置
- ●機器の温度が異常に上昇した場合にガスを止めます。(140)…………………過熱防止装置
- ●機器内の水圧が異常に上昇した場合に機器の損傷を防止します。…過圧防止安全装置

ご注意ください

- ●“290”“920”“930”は中和器に関するアラームですのでこれらのエラーが出ましたら、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
  アラーム番号“920”が表示されたときは、中和器の交換が必要なため、修理を依頼してしてください。機器はしばらく使用できますが、リモコンのアラームは点滅したままです。点滅時はリモコンの給湯温度が表示されませんので、湯温を確かめてから使用してください。
  アラーム番号“930”が表示されたときは、中和器の交換が必要なため、修理を依頼してしてください。機器の使用はできません。

- ●アラーム番号“100”が表示されたときは、燃焼状態を自己診断し、良好な燃焼を維持できない場合にお知らせする警告表示です。“100”の警告表示が点滅しているときの使用はできますが、機器の燃焼が悪化している状態で使用しつづけると最終的に安全装置が働いて“990”のアラームとなり機器の使用ができなくなりますので、アラーム番号“100”が点滅したときは、修理を依頼してください。
- ●アラーム番号“111”・“121”が表示されたときは、給湯栓を閉じることにより、アラームが解除される場合があります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●P. 32～34「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

(1) 氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印等）
(2) 品名（例）XT3504KRSAW3C
機器コード：11-033-31-05768
※品名ラベルをご覧ください。(→P. 1参照)
(3) 現象（故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく）
(4) 訪問ご希望日

保証について

●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

●この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

●ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。最寄りの東京ガス、お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
●転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

●お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

●長時間使用しない場合は次の操作をしてください。

(1) ガス栓を閉じます。
(2) 給水元栓を閉じます。
(3) 機器の水抜きを行います。(→P. 28参照)
(4) 電源プラグを抜きます。

仕様一覧

〔仕様表〕

項目			内容	
品名			XT3504KRSAW3C	XT4205LRSAW3C
型式名			GH-S206ZWH	GH-S247ZWS
外形寸法(mm)			幅470×奥行280×高さ600	幅250×奥行420×高さ900
質量(kg)			39	41
種類	給湯方式		先止め式	
種類	暖房方式		温水循環方式	
種類	給排気方式		屋外強制排気方式	
設置方式			屋外設置形	
点火方式			AC100V連続放電式（ダイレクト着火）	
水圧	使用水圧		100～500kPa（1.0～5.0kgf/cm²）	
水圧	最低作動水圧		10kPa（0.1kgf/cm²）	
最低作動水量	給湯		3.5ℓ/分	
最低作動水量	暖房		0ℓ/分以上（締切り使用可）	
最低作動水量	ふろ		3.8ℓ/分	
電気	消費電力	定格	330/350W	290/320W
電気	消費電力	凍結予防作動時	380/420W	380/420W
接続	ガス		20A（R3/4オネジ）	
接続	給水・給湯		20A（R3/4オネジ）	
接続	暖房	低温往き	CHジョイント（3P）	
接続	暖房	高温往き	QF16ジョイント	
接続	暖房	戻り	QF16ジョイント	
接続	ふろ		QF16ジョイント	
接続	ドレン排出口		15A（R1/2オネジ）	
接続	電気		本体電源　AC100V（50/60HZ） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心	
安全装置			ファン回転検出装置(燃焼ファン) 立消え安全装置(フレームロッド方式) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ) 過熱防止装置(温度ヒューズ)	漏電安全装置(漏電スイッチ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバー) 凍結予防ヒータ、ポンプ運転(凍結予防装置) 電流ヒューズ(過電流安全装置) 沸騰防止装置(出湯温サーミスタ)

〔能力表〕

XT3504KRSAW3C

使用ガス 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW			出湯能力(最大)ℓ/分		能力kW		ガス接続
		給湯・暖房同時使用	給湯(最大)	暖房	水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス	13A	52.3	38.4	17.2	20.0	12.5	9.3	14.0	20A (R3/4)
都市ガス	12A	48.8	35.7	16.0	18.6	11.6	9.3	13.0	20A (R3/4)

XT4205LRSAW3C

使用ガス 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW			出湯能力(最大)ℓ/分		能力kW		ガス接続
		給湯・暖房同時使用	給湯(最大)	暖房	水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス	13A	52.3	46.5	17.2	24.0	15.0	9.3	14.0	20A (R3/4)
都市ガス	12A	48.8	43.4	16.0	22.4	14.0	9.3	13.0	20A (R3/4)

◎　ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎　本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

保 証 書

給湯暖房用熱源機

品　名　　XT3504KRSAW3C　　XT4205LRSAW3C

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体（リモコンを含む）を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ポンプ・ファンモーター・・・・・・3年　　熱交換器・・・・・・5年
   電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）・・・・・・5年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いしたときに、保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 機器を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   (10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (11) 給水・給湯配管などの錆び等異物流入に起因する不具合
   (12) 温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者　：　東京ガス株式会社　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　：　髙木産業株式会社　〒417-8505　静岡県富士市西柏原新田201

■お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年　　月　　日		
販　売　店		扱者印	
住　　所			
電 話 番 号			

見本

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバー裏に記録します。

■お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになるときに、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

ZZ8226